

目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		女性中心の職場だけに直接ではないが間接的に耳に入ってくる私(経営)に対するまたスタッフ間の問題もあるようだ。何時も朝礼で「人それぞれ長所、短所を持ち合わせていて、介護の仕事にある人は、特に人を理解出来、お互いを加し合えることが、引いては入居者の方からの信頼を構築する上で大切である」とは言っているもののなかなか私の思うようにいかない。ある程度仕方のないことかもしれないが人間としてなんとか定めてほしい。	スタッフ個々が人間味あふれる人材に育つよう常に生かされていること、全てに感謝できるような人間に育てること。	自分以外の全員(施設長、管理者、介護主任、スタッフ一同)に宛て誓約書を書き自分自身を律するよう文書に残し、自分も持っている。また毎日毎日繰り返し人としての有り様を言葉にし、教育している。	無期限
2		グループホームだけに出来る限りか変わる時間を大切にしたいと思っているが記録することに多くの時間が割かれている現状を改善するべくフォーマットを改善(出来るだけ重複仕事は避けるよう)死体と思っている。	最小限の記録でご家族等の方が入居者の生活振りが分かるよう実際に記録する側、見る側双方の視点で検討を加える。	平成23年4月より実施する記録毎のフォーマットを変更。とりあえず記録しながらベストのものに仕上げたいと思う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。